

AR22・DR22シリーズ パネルカット寸法(φ22.3mm・φ25.5mm)とパネル取付け

安全上のご注意

取付け、配線工事、操作および保守・点検を行う前に、取扱説明書などを良くお読みの上、正しくご使用ください。また、取扱説明書などが最終の使用責任者の元に届くよう、ご配慮願います。

● ここでは、安全上の注意事項のレベルを「警告」および「注意」として区別してあります。

警告 : 回避しないと、死亡または重傷を招くおそれがある危険な状況を示します。

注意 : 回避しないと、軽傷または中程度の傷害を招くおそれがある危険な状況および物的損害のみの発生するおそれがある場合を示します。

なお、**注意** の記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。

警告

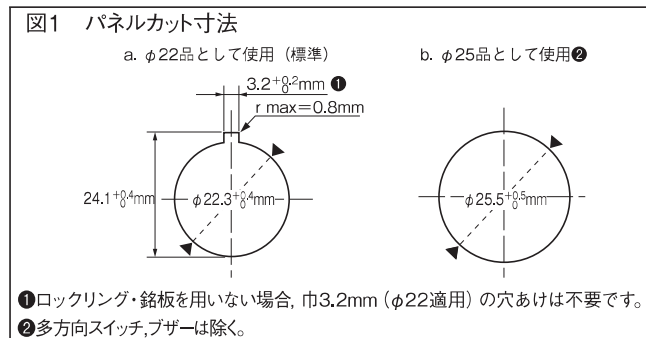
- 通電中は充電部に触れたり、近づいたりしないでください。感電・火傷のおそれがあります。
- 取付け、取外し、配線および点検作業の際は必ず電源を切ってから行ってください。感電および短絡による火傷のおそれがあります。

注意

- 配線は印加電圧・通電電流に適した電線サイズを使用し取扱説明書に規定されたトルクで締付けてください。焼損のおそれがあります。
- 製品を廃棄する場合は、産業廃棄物として扱ってください。

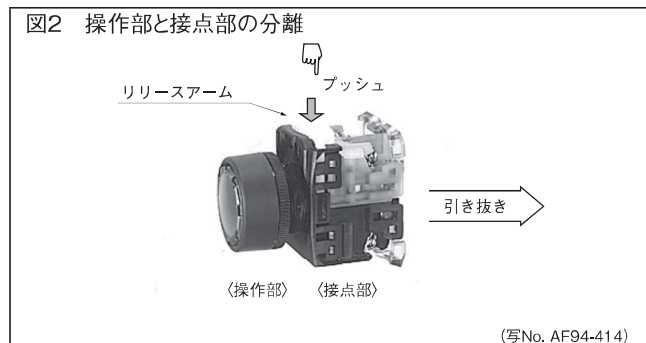
2種類のパネルカットへそのまま取付け可能

☆ 締付ナットへ突起を設けたことにより、図1の通り、2種類のパネルカット寸法へそのまま取付けることができます。



操作部と接点部の分離

図2の通り、接点部のリリースアーム(乳白色)を指で押しながら接点部を矢印方向へ引き抜いてください。



操作部のパネル取付け

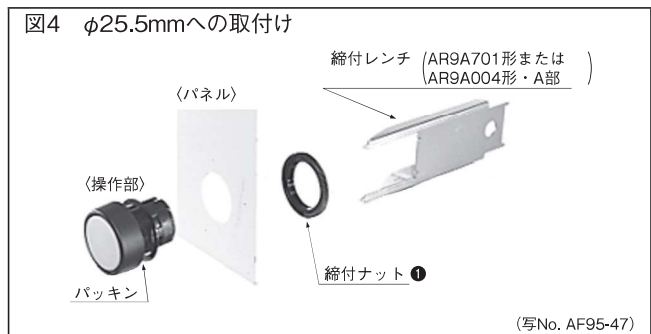
①パネルカット寸法φ22.3mmの場合

図3の通り、パネル前面より操作部をパネルカットへ挿入し、パネル裏面から、締付レンチ(AR9A004形)のA部(4-65ページ参照)などにより締付ナットで固定してください(締付ナットの突起が無い側をパネルへ向けてください)。

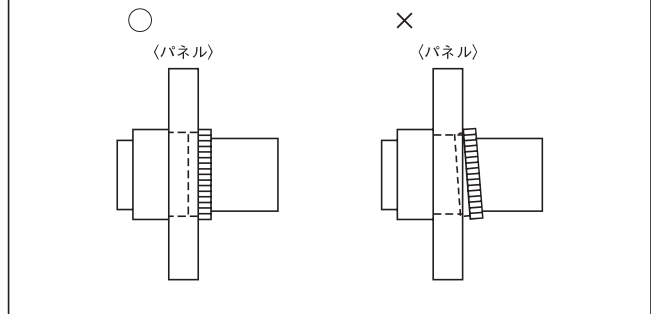


②パネルカット寸法φ25.5mmの場合

図4の通り、締付ナットの突起をパネル側へ向けながら、①と同様に固定してください。



(注1)適正締付トルクは、1~1.5N・m
(注2)締付ナットの突起が、パネルカットへ完全に挿入されるようご注意ください。



なお、取付けを容易に行うためのφ25用アダプタ(AR9Y718形)も用意しております(締付ナットの突起が無い側をパネルへ向けてください)。



③多方向スイッチ、ブザー、VG□形のパネル取付けについては4-57ページをご参照ください。

①ペンチなどの締付けや必要以上の締付けは締付ナットの破損の原因となりますので行わないでください。

1 概要

2 フラットコマンド

3 φ16シリーズ

4 φ22 AR, DR

5 φ22 AM, DM

6 φ22 AH225

7 φ22 XB4

8 φ22 XB5

9 φ22 XAL

10 φ25 AH25

11 φ30 AR, DR

12 P板用コマンド

13 角コマンド

14 分電盤用

15 角形表示灯

16 多密集合表示灯

17 ロータリー

18 始動・操作

19 カムスイッチ

20 コマンドボックス

21 ワイヤレスクレーン制御システム

22 各種規格認証取得一覧

23 生産中止機種代替機種

24 形式索引